

## 【支部総会報告】

## 2024 年度 学友会兵庫支部 学術講演・支部総会報告

通信員 吉田隆人(大6 回生)

2024 年度京都医療科学大学学友会兵庫支部総会は、2025 年 2 月 8 日(土)に神戸国際会館会議室および神戸イタリアン&ワイン クレイドにて開催されました。兵庫支部を中心に幅広い年代の参加者が集まりました。総会は昨年同様、学術講演会、総会、懇親会の三部構成で進行了しました。

学術講演会では、まずメーカー情報提供が行われました。日本メジフィジックス株式会社の吉田憲一氏は、「アキユミン静注による脳腫瘍 PET 検査について」と題して、新しい検査法の特徴や臨床応用について解説し、参加者から多くの質問が寄せられました。続いて、株式会社島津製作所の森 慎一郎氏が「島津製作所 X 線 TV 装置 SONIALVISION G4 LX edition のご紹介～新機能『SmartFOV』について～」と題し、最新技術の紹介とその臨床活用について講演しました。会員講演では、神戸アドベンチスト病院の榎本亮介氏(短 18 回生)が「SONIALVISION G4 を導入して～X 線テレビ室の運用～」というテーマで導入事例を交えた実務的な内容を共有しました。続いて、京都大学医学部附属病院の吉田隆人(大6 回生)が「基礎から復習『被ばくと防護』一般撮影編」と題し、放射線技師として知っておくべき基礎的知識を再確認するとともに、近年の防護に関する話題を紹介する内容で講演を行いました。最後に神戸大学医学部附属病院の吉田直基氏(大1 回生)が「若手向け知っておきたい当直時の MRI 検査」について講演し、実践的なアドバイスが多くの若手技師にとって参考となりました。

学術講演の後に行われた総会では、辻居賢一氏(短 15 回生)の進行のもと、支部活動報告や会計監査報告が行われ、承認されました。また、錦 成郎学友会会長(54 回生)や玉木長良学長などからの挨拶、総務課長補佐の朝子浩文様から母校の近況報告がありました。

総会終了後、神戸イタリアン&ワイン クレイドにて懇親会が開催されました。神澤良明氏(43 回生)の乾杯から始まり、和やかな雰囲気の中、参加者同士の交流が深まる良い機会となりました。会の終盤には秋の叙勲を受賞された清水 操氏(59 回生)からご挨拶を頂戴した後、最後にデザートをいただき、盛況のうちに総会は幕を閉じました。

今回の総会は多様な参加者が集い、特に学術講演では活発な質疑応答が行われ、放射線技術に関する知見がさらに深まる有意義な場となりました。

次年度も皆様の参加を心よりお待ちしております。



以上